

午前の診察

外来診療担当表

※保険証は毎月必ず総合受付へご提示ください。



令和3年1月1日現在

担当科	月	火	水	木	金	
内科	1診	田中	早川	吉田	縄田	田中
	2診	足立	鈴木	山内	足立 (1・3・5週) 馬淵 (2・4週)	馬淵
	3診	山内	馬淵	足立	岩間	高田
	4診		高田		鈴木	
	5診	早川	縄田	早川	浅野	縄田
	6診	浅野			小野木	小野木
	7診					
乳腺センター	石原	石原	山本	石原	高橋	
外科	1診	高橋	徳山	石原	高橋	石原
	2診	久野	川尻	奥村	徳山	久野
整形外科	1診	益田 (初診担当)	当 番 制	益田	益田	
	2診	佐藤		田口	佐藤 (初診担当)	
	3診	高見		高見 (骨粗鬆症)	高見	
	4診	田口 (初診担当)		田口 (初診担当)	大島	
脳神経外科	大江		中山			
皮膚科	川村				松山	
泌尿器科	小林	小林	小林	小林	小林	
婦人科	田上	森		田上		
眼科	白木				望月	
耳鼻咽喉科	松塚					
総合内科			加藤			
放射線治療	熊野			松尾		
緩和ケア科	西村		西村		西村	
小児科	坂井	坂井	坂井	坂井	坂井	

午後の診察

担当科	月	火	水	木	金	診療時間
内科	循環器	小野木				13:30~15:00
	神経	工藤		竹腰		13:30~16:30 (予約制)
	血液				兼村	13:30~15:00 (予約制)
	糖尿病		岩間		岩間	(予約制)
総合内科			立山			13:30~16:30 (受付は午後3時まで)
乳腺センター			当番医	当番医		14:00~15:00 (完全予約制)
緩和ケア科	西村		西村		西村	14:00~17:00 (完全予約制)
形成外科		神山				13:00~15:00 (完全予約制)
皮膚科 (褥瘡外来)			野田			15:00~16:30 (予約制)
耳鼻咽喉科		小川				13:30~15:30
小児科	坂井	坂井	坂井	坂井	坂井	15:00~16:30

担当医の出張などにより休診、代診となる場合があります。又診療曜日は毎月変更となりますので事前にご確認ください。

休診日

土・日・祝祭日・年末年始

婦人科…10:30~11:30(月・火・木曜日のみ)完全予約制
 脳神経外科…9:00~11:30(月・水曜日のみ)
 眼科…8:30~11:30(月曜日のみ)
 9:00~11:30(第1、3、5金曜日のみ)
 緩和ケア科…11:00~12:00(月・水・金曜日のみ)
 骨粗鬆症外来…9:00~11:30(木曜日のみ)完全予約制
 耳鼻咽喉科…9:00~11:30(月曜日のみ)

看護師・看護補助員募集中

久美愛厚生病院 高山市中切町

高山厚生病院 高山市山口町

岐北厚生病院 山県市高富

中濃厚生病院 関市若通

土岐市立総合病院 土岐市土岐津町

東濃厚生病院 瑞浪市土岐町

西美濃厚生病院 養老郡養老町

揖斐厚生病院 揖斐郡揖斐川町

岐阜県厚生連病院所在地

医療福祉相談室

在宅や病院での療養上の相談、退院に向けての助言、援助を行っています。お気軽にご相談ください。

交通機関のご案内

岐阜バス(岐北厚生病院前下車)

岐北線(森屋・JR岐阜駅経由)……………山県高校行・谷合行・塩後行
 岐阜板取線(JR岐阜駅経由)……………洞戸栗原車庫行
 岐阜高富線(西鏡島・JR岐阜駅経由)……………山県市役所行・高富行
 岐阜女子大線・高美線(西鏡島・JR岐阜駅経由)……………岐阜女子大行・中濃庁舎行

ボランティアの方を募集します。詳しくは医療福祉相談室まで



病院の理念

皆さまの安全・安心に配慮した
良質な医療を提供いたします

岐阜・西濃医療センター
岐北厚生病院 広報誌 2021.1.1発行

2021 冬号 Vol.87

- 年頭のご挨拶
- 2021新年の挨拶
- 新任のご挨拶
- 外来診療担当表
- その他

87号目次

年頭のご挨拶



岐阜県厚生農業協同組合連合会
経営管理委員会会長
堀尾茂之

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、本会事業につきまして格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症対策の最前線に立つ医療従事者・病院に対しまして、多くの心温まる支援金並びに支援物資等のご援助を賜り感謝申し上げます。

さて、昨年度からの新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、終息の兆しさえ見えず長期化している影響から、経済が停滞しており、今後はウィズコロナ、アフターコロナの時代に向けた対応や働き方改革の推進等、取り組むべき課題が山積しています。

国は、将来的な人口減少社会を見据えた地域別の医療提供体制の再構築を図るとして、病院・病床再編による地域医療構想の実現を目指してきましたが平時における感染症対応は検討されていませんでした。今般のCOVID-19の感染拡大を受け、再編統合による感染症対応の病床不足や医療従事者の不足が懸念されるとして、新たに新興・再興感染症の対応を協議す

るとしています。

本会は、公的医療機関として国の施策や地域の実情を踏まえ、地域に必要な医療を継続的かつ安定的に提供できるよう行政機関・地域医師会等と協力し、医療提供体制の確保に向け取り組んでいるところです。

本年は、岐阜医療圏では岐北厚生病院の耐震化施設整備、西濃医療圏では揖斐厚生病院と西美濃厚生病院の病床再編に伴う大野町内での400床規模の新病院建設、東濃医療圏では東濃厚生病院と土岐市立総合病院との統合に向けた新病院計画策定を推し進めてまいります。

医療を取り巻く環境はより厳しさが増すものと予測されますが、「地域の皆さんから信頼され、必要とされる病院づくり」を目指し職員一丸となって取り組む所存です。

最後になりましたが、本年が皆様にとりまして幸多き年となりますよう心よりご祈念申し上げますとともに、本会事業にご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



病院長
益 田 和 明

2021 年新年の挨拶

新年あけましておめでとうございます。今年も東から日が昇り新年が明けました。この当たり前のことがなぜか新鮮に思えてしまいます。宇宙の誕生から推定 138 億年、それに比べるとたった 1 年ではありますが昨年は本当に今までの経験が生かされにくい 1 年でありました。それだけにより一層新年を迎え一旦リセットし新たな気持ちでスタートしたいと思います。地球が太陽の周りを 365 日余りかけ 1 周するのを繰り返していることは実に単純に思えますが、新たな年を繰り返し作ってアップデートしていただける実に絶妙なシステムであることに感謝です。日本の正月は冬の寒い時期ではありますが、毎年家族や友人と一緒に多くの人が過ごし暖かな気持ちを醸し出せることは幸せなことです。しかし今年はそれが叶わない方も大勢いらっしゃるかと思います。そんな時に思い起こすのは、明けない夜はないという言葉です。これは何か苦境に立たされた時でも、粘り強く努力したり辛抱したりすれば必ず良いことが待っている例えでしょうが、今年もこのことを忘れてはいけないような気がします。皆様それぞれが日々の生活の中で楽しいことばかりでなくしんどいこともあるでしょうが、お互い助け合いながら生きていければと思います。

さて、昨年は当院の新棟（南棟）が完成しました。今年旧棟（北棟）改修と取壊しが完了し、一連の施設整備が終わります。患者様や職員が少しでも使いやすくなるようこれまでも色々工夫や改善をしてまいりました。しかし、当初から完璧を期すわけには到底いきませんので、不備な点があれば少しずつ改善できればと思います。皆様方にはいろいろな場を通してぜひ建設的な提案を頂ければと思います。

さらに医療安全は医療を行う上での基本ではありますが、永遠の課題でもあると思います。今年も当院の理念である皆様の安全・安心を配慮した良質な医療を提供できるよう色々なことに心配りし一同頑張りたいと思います。



新任のご挨拶



事務局長
堀 尾 弘 之

令和 2 年 4 月 1 日付けの人事異動により、岐北厚生病院の事務局長を拝命いたしました。医療を取り巻く環境は少子高齢化の進展により厳しい状況にありますが、当院が発展できるよう努めてまいりますのでよろしくお願い致します。

昨年より新型コロナウイルス感染症が世界規模で拡大し、未だ終息の目途が立たない状況下において、新たな生活様式の実践等による感染防止対策が不可欠となっております。当院としましては、地域の皆様方の健康を維持するため、医療提供体制の維持に努めておりますので皆様方のご協力をお願い申し上げます。

兼ねてから進めております施設整備事業

については、昨年 9 月に新棟（南棟）が竣工し、新たな環境にて診療を行っておりますが、継続的に耐震改修工事（令和 3 年 6 月完了）、外構工事（令和 3 年 9 月完了）を行っております。全ての事業が完了するまで、今しばらくご迷惑をお掛けする事となりますが、ご理解とご協力をお願い致します。施設整備事業完了後は、今まで以上に地域の皆様方に良質な医療が提供できるものと思っております。また、ハード面（設備）だけでなく、ソフト面（接遇等）の向上も病院長はじめ職員一丸となって取り組んでおり、地域から必用とされる病院を目指して邁進いたします。

この度、令和 2 年 4 月 1 日より内科医として赴任しました鈴木祐介です。

平成 15 年に岐阜大学を卒業し、消化器内科を主に診療して参りました。平成 18 年からは 14 年間、岐阜市民病院へ勤め、特に肝臓疾患の治療に携わってきました。

肝臓疾患の治療の進歩は目覚ましく、肝炎では C 型肝炎は副作用のほとんどない内服治療でウイルス排除が可能となっており、肝臓ではいろいろな分子標的薬（抗がん剤の一種）が使えるようになってきました。また、最近は脂肪肝から肝硬変になった

り、肝臓がでかたりする方が増えています。肝臓は「沈黙の臓器」と言われるように自覚症状が出にくいので、知らない間に病気が進行してしまっていることがありますので、「脂肪肝」と言われたらぜひ精密検査を受けて頂ければと思います。

今まで培ってきた経験や知識を生かしながら地域住民の方々に満足頂けるような医療を提供できるように努めていきたいと思っておりますので、これからもどうぞよろしくお願い致します。



医 長
鈴 木 祐 介



医 長
田 口 慶 太

この度、令和 2 年 4 月より整形外科医として赴任させて頂きました田口慶太です。

平成 19 年に金沢医科大学を卒業し、2 年間の初期研修を終了後は石川県や富山県の医療機関で整形外科医として勤務し、平成 30 年 4 月より地元である岐阜へ戻って参りました。

平成 30 年 7 月から令和 2 年 3 月までは揖斐厚生病院に勤務しておりました。

石川県や富山県で勤務していた際は、整形外科疾患の中でも、股関節痛にて歩行困難となる変形性股関節症に対する人工股関

節置換術や骨折に対する手術を主に行っておりました。

整形外科では転倒などによる思わぬ骨折などの急性外傷から、慢性的に腰や膝の痛みをかかえた患者様が多く受診されます。今までの経験を活かし、また日々の診療からもまだまだ学ぶことがあることを忘れず、地域の方々に少しでも受診して良かったと言って頂けるよう頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

この度、4 月より外科に赴任となりました。すでに多くの方にお世話になり誠にありがとうございます。平成 27 年に岐阜大学を卒業後、高山赤十字病院で初期研修を終えて岐阜県総合医療センターへ、その後は岐阜大学医学部附属病院で勤めておりました。大腸癌、胃癌などの消化器癌や乳癌の診療から虫垂炎、腸閉塞といった緊急疾患、鼠径ヘルニアなどの良

性疾患等広く外科手術・診療にあたり学んできました。ひとりの人として、また外科医としてもまだまだ未熟ではありますが、患者さんに寄り添った医療を皆様と共に提供できるように一生懸命に頑張りたい成長していきたいと思っております。今後ともご指導の程何卒よろしくお願い申し上げます。



医 師
川 尻 真 菜